



チーム大蔵

～あいさつ えがお げんき～

北九州市立大蔵小学校
〒805-0043
北九州市八幡東区
勝山一丁目1-1
TEL (093) 651-0076

《文責》
大蔵小学校 校長 高宮 滋

大蔵小学校だより NO. 2 令和2年4月22日(水)

「大蔵っ子」の健やかな成長を願い!!

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染状況が悪化している現状や県知事からの休業要請、緊急事態宣言の地域の拡大などがあり、現段階で予定されている5月7日からのスタートが切れるのか固唾をのむ毎日です。このように、先行き不透明な状況に加え、状況の悪化による、度重なる方針の変更を余儀なくされているところです。今後の対応についても、さらなる変更の可能性があり得ます。保護者の皆様にはご心配をおかけしていると思いますが、今後も引き続き、いっせいくんでのお知らせにご留意下さい。



早く子どもたちとともに学校生活を送れることを願いながら、大蔵小学校は「大蔵っ子」の健やかな成長のために全力を尽くして参ります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、これまでと変わらぬご支援・ご協力をお願い致します。

『お伝え下さい』子どもたちに

ご存じのように、本市内においても小学生児童の感染があり、該当の学校は現在閉鎖されています。加えて、現在本市内全校は、感染拡大防止のために、教職員も在宅勤務が導入され、必要最低数の教職員のみが輪番で学校に勤務している状況です。このように、最大限の注意を払いながらも、今後、私たちの身近なところで感染が起これないとは言いきれない状況です。



不運にも、この度のウイルスに感染した人やその濃厚接触された方は悪くありません。憎むべき、恐れるべきはこのウイルスです。万が一感染者が発生したとしても、回復のこだけを考え、それに全力を尽くすべきです。決して、その人を責めたりすることのないように、子どもたちへのご指導をお願いします。

毎日、不安な日々を送っている子どもたちにお伝えください。「どうか、不安や不満を人に向けなくてください。憎いのは、恐れるのは、このウイルスです。今後、感染した、または濃厚接触のあったお友だちがいじめ・差別を受けないように」私たちみな、共通認識しておきたいと思ひます。

～ あいさつ ～ まずは、我々大人から です。

『礼儀作法は、敬愛の意を表する人間交際の要具なれば、^{かりそ}苟めにも之を^{ゆるが} 忍^{べか}せにす可らず』

福沢諭吉の名言です。礼儀作法にはあいさつも含まれます。あいさつもまた人間交際の要具です。本校の重点目標の一つに「豊かな心を育てる教育の充実」があります。あいさつは豊かな心が態度として表出している具体的な姿です。

「親が言ったようには育たないが、親がしたように子は育つ」と言ひます。教職員も率先して挨拶を励行します。家庭、学校、地域で連携して参りたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

また、新型コロナウイルスの感染症対策でマスクを着用する機会が多いと思ひます。顔の半分程度がマスクで覆われ、表情が読み取りにくくなりますので、あいさつを通してコミュニケーションを図ることができるようにしていきたく思ひます。

